

VI. 標準化会議の事業計画

1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づいた規格づくりを進めている。国内標準化活動では、JIS、JASO 及び JSMA 規格の制定及び改正原案作業に取り組む。国際標準化活動では、ISO/TC227 ばねの規格開発を継続実施する。具体的には、イタリアから提案された引張コイルばね試験法の DIS（国際規格原案）の照会段階への移行を推進する。

9月30日及び10月1日に米国のラスベガスで開催される第17回 ISO/TC227 ばね国際会議に参加し、ISO 規格化に向けての原案審議を行う予定である。

2. 標準化会議開催計画

第1回標準化会議は6月、第2回は9月、第3回は2022年2月に開催予定である。ISO/TC227 ばね国際規格開発、各部会、JIS 及び JASO 規格開発の活動計画について審議予定である。

3. 活動の詳細

(1) 国内規格関係

① JIS 規格関係

2021年度は、B2706「皿ばね」の改正原案作成作業を行う。活動期間は、2021年10月～2022年5月の8ヵ月間。

② JASO 規格関係

自動車技術会規格委員会要素部会の活動に例年どおり参加する。

③ JSMA 規格関係

標準化会議の4部会が共に年間1から2規格の改正原案作成作業を行う。

(2) ISO 規格関係

① ISO/TC227 ばね関連の国際標準化活動

1) 第17回 ISO/TC227 国際会議

9月30日及び10月1日、米国のラスベガスで開催予定の国際会議に参加し、以下の議案審議をする予定。

- ・イタリア提案の引張コイルばね試験法

② 政府制度の活用

以下の政府制度を活用し、ばねの国際標準化活動の推進を図る。

1) 国際幹事国際会議派遣事業

上記 第17回 ISO/TC227 国際会議対応